

2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）における セキュリティ・安全安心の確保に向けた取組要綱

令和8年5月29日
サイバーセキュリティ分科会
テロ・災害対策分科会
衛生・救護対策分科会

1 はじめに

令和5年8月31日に閣議決定された「2027年国際園芸博覧会（GREEN×EXPO 2027）の準備及び運営に関する施策の推進を図るための基本方針」において、GREEN×EXPO 2027における「適切なセキュリティや安全・安心の確保」として、テロ、防災・減災、サイバーセキュリティ、感染症等の分野においてそれぞれ必要な取組を推進する旨が定められている。

これに基づき、関係府省庁においては、令和7年に開催された2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）での取組実績及び成果を参考に次の点にも留意した上で、それぞれの所掌において必要な取組を推進するとともに、相互に緊密な連携を図ることにより、政府一丸となって総合的かつ集中的に対策を推進することとする。

- GREEN×EXPO 2027は、令和9年3月19日から9月26日までの192日間、神奈川県横浜市瀬谷区・旭区に跨る区域で開催されること。
- GREEN×EXPO 2027におけるセキュリティ・安全安心の確保は、令和九年に開催される国際園芸博覧会の準備及び運営のために必要な特別措置に関する法律（令和4年法律第15号）に基づきその準備及び運営を行う公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会（以下「GREEN×EXPO協会」という。）はもとより、神奈川県及び横浜市等の地方自治体等との間においても緊密に連携を図る必要があること。
- 来場する数多くの外国人、高齢者、子ども、身体等に障がい等を有する者等への支援にも十分配慮する必要があること。

2 取組内容

(1) テロ対策

これまで国際的に注目を集める大規模イベントを狙ったテロや事件が発生していること、開催期間中、会場に国内外の要人を含む数多くの者が出入りすることなどを踏まえると、GREEN×EXPO 2027においても、テロの標的となる可能性は否定できないことから、次の取組を推進する。

ア 会場やその周辺地域等における警戒警備の徹底

GREEN×EXPO協会における会場への不審者の侵入や危険物等の持ち込みを防止するなどの取組を踏まえ、関係府省庁においては、GREEN×EXPO協会や神奈川県、横浜市等の地方自治体と緊密に連携し、テロ等を未然に防止するため、会場やその周辺地域のほか、上空における警戒警備を徹底する。

イ 重要施設における警戒警備等の徹底

GREEN×EXPO 2027の運営に必要な不可欠な電力等を供給する施設、会場へのアクセスに用いられる公共交通機関の関連施設等、重要施設の管理者、事業者等と緊密に連携し、各施設における自主警備態勢を踏まえた保安対策やこれら重要施設の警戒警備を徹底する。

ウ 水際対策、テロに使用されるおそれのある銃砲、爆発物等への対策の徹底

GREEN×EXPO 2027の開催期間等におけるテロリスト等の入国、テロ関連物資の国内流入の阻止、水際関係機関間の情報共有や連携を徹底するほか、テロに使用されるおそれのある銃砲や火薬類等を取り扱う個人や事業者に対する各種法律に基づく規制や指導、爆発物原料、毒劇物、病原体・毒素、放射性物質等の取扱事業者等に対する保管管理等の指導を徹底する。

(2) 防災・減災対策

台風や局地的集中豪雨等の発生に伴う風水害の発生、地震やこれに伴う災害が発生する可能性は否定できないことから、次の取組を推進する。

ア 各種災害の発生に備えた態勢の確立

GREEN×EXPO協会における各種災害の発生に備えた計画策定や必要な体制構築等の取組を踏まえ、関係府省庁においては、GREEN×EXPO協会、神奈川県、横浜市等の地方自治体と緊密に連携し、大規模な地震の発生等、広域的な対応が必要となる災害が発生した場合においても、相互に緊密な連携を図り、迅速かつ的確に対処することができるよう、必要な態勢の確立に向けて取り組む。

イ 効率的かつ効果的な情報収集・発信及び必要な対処への確実な反映

GREEN×EXPO協会における気象や災害に関する情報収集態勢や災害等が発生した場合又は発生するおそれがある場合の来場者等への伝達、必要な避難行動等に確実に反映されるための態勢の構築を踏まえ、関係府省庁においては、GREEN×EXPO協会、神奈川県、横浜市等の地方自治体と緊密に連携し、災害が発生した場合にその局面に応じて有効に機能する各種ツール（アプリ等）を活用するなどして、各種災害の発生に備え、効率的かつ効果的な情報収集・発信、これらが必要な対処に確実

に反映されるための取組を行う。

ウ 災害が発生した場合における迅速かつ的確な対処

GREEN×EXPO協会における被害状況の確認、来場者等に対する関連情報の発信のほか、来場者等の避難誘導、負傷者の医療救護、搬送等の計画を踏まえ、関係府省庁においては、GREEN×EXPO協会、神奈川県、横浜市等の地方自治体と緊密に連携し、災害が発生した場合において迅速かつ的確に対処できるよう、必要な部隊等の待機態勢に努めるとともに、関係機関間で相互に連携して対応することができる態勢の確立に向けて取り組む。また、大規模な地震が発生した場合等には、会場敷地が将来防災公園として運用される場所であることを鑑み、来場者等の会場内の一時避難場所への避難、負傷者の救急搬送等が必要となる可能性があることも踏まえ、そのための施設やこれらへの搬送手段の確保に向けた取組等、必要な態勢の確立に向けて取り組む。その際、来場者等に加えて、近隣住民等が会場内に避難して一定期間会場内にとどまる場合があり得ることに留意するほか、不正確又は根拠がない情報の流布等による混乱が生じないように、時宜を捉えて国内外に適切に情報を提供する。また、一時避難後の来場者等の帰宅・移動等の支援についても留意する。

エ 医療救護態勢の確立

GREEN×EXPO協会における会場内での負傷者、救急患者等が発生した場合の一時的な応急救護やこれに必要な会場内施設の設置、医師・看護師等の配置、医薬品等の配備、また緊急手術や継続的な診断、治療等が必要な場合の速やかな医療施設への搬送等の計画を踏まえ、関係府省庁においては、GREEN×EXPO協会、神奈川県、横浜市等の地方自治体と緊密に連携し、会場内に常駐する医師・看護師等の確保や会場外の搬送先の医療施設、これへの搬送手段の確保に向けた取組等、必要な医療救護のための態勢の確立に向けて取り組む。その際、大規模な地震等が発生した場合においては、多数の負傷者が発生することがあり得ることに留意する。

オ 外国人、高齢者、子ども、身体等に障がいをもつ来場者等に対する配慮

GREEN×EXPO協会における外国人に対する多言語に対応した情報発信とこれらの災害発生時の必要な避難行動への対応、高齢者や子ども、身体等に障がいをもつ来場者それぞれの特性に配慮した避難行動への対応等の計画を踏まえ、関係府省庁においては、GREEN×EXPO協会、神奈川県、横浜市等の地方自治体と緊密に連携し、災害が発生した場合にその局面に応じて有効に機能する各種ツール（アプリ等）を活用するなどして、外国人、高齢者、子ども、身体等に障がいをもつ来場者等に配慮した情報発信の態勢の確立に向けて取り組むとともに、こうした者が適切なツールを用いて必要な避難行動等に反映することができるよう、広報啓発を徹底する。

カ 食料等の備蓄物資等の確保

GREEN×EXPO協会における食料・衛生用品等の物資の備蓄の計画を踏まえ、関係府省庁においては、GREEN×EXPO協会、神奈川県、横浜市等の地方自治体と緊密に連携し、会場内に留まる来場者等に対し確実に食料等が提供されるための態勢の確立に向けて取り組む。その際、外国人、高齢者、子ども（特に乳幼児）、身体等に障がいをもつ来場者等、必要な配慮を行うべき者が含まれることに留意する。

(3) 雑踏事故対策

会場やその周辺の公共交通施設等における混雑の発生、特に交通トラブルによる混乱の発生等やこれらに伴う雑踏事故を防止するため、次の取組を推進する。

ア 雑踏事故の発生に備えた態勢の確立

GREEN×EXPO協会における来場者の輸送に係る方針の策定、会場等における入退場等の経路の分離、迂回路の設定、誘導案内、警備員の配置等の計画を踏まえ、関係府省庁においては、GREEN×EXPO協会、バス等の関係事業者、神奈川県、横浜市等の地方自治体と緊密に連携し、実際に発生する混雑の状況を把握しつつ、その緩和のための措置やこれに伴う雑踏事故を防止することができるよう、必要な態勢の確立に向けて取り組む。その際、周辺の集客施設においてイベントが開催された場合や、急病人、大規模災害等が発生した場合においては、公共輸送能力の低下や公共輸送自体が長時間にわたって困難になり得ることに留意する。

イ 交通トラブル等が発生した場合における迅速かつ的確な対処

GREEN×EXPO協会における交通トラブル等の発生状況の確認、来場者等に対する関連情報の発信のほか、来場者等の誘導案内等の計画を踏まえ、関係府省庁においては、GREEN×EXPO協会、バス等の関係事業者、神奈川県、横浜市等の地方自治体と緊密に連携し、発生する混雑の状況を把握しつつ、迂回ルートの案内をはじめその緩和のための措置やこれに伴う雑踏事故を防止することができるよう、必要な態勢の確立に向けて取り組む。その際、来場者等が一定期間会場内にとどまる場合があり得ることに留意する。

(4) サイバーセキュリティ対策

近年、国際的に注目を集める大規模イベントに関係する組織機関等に対するサイバー攻撃が発生していること、GREEN×EXPO 2027では最新のデジタル技術を活用した様々な展示や催事が行われること、世界中の人々がデジタル技術によって参加可能とするなどしていることを踏まえると、GREEN×EXPO 2027においても、サイバー攻撃の

標的となる可能性は否定できないことから、GREEN×EXPO協会と連携し、次の取組を推進する。

ア リスクマネジメントの促進

GREEN×EXPO協会、GREEN×EXPO 2027の準備・運営に影響を与える可能性のある重要サービス事業者等におけるサイバーセキュリティ上のリスク評価及び明確となったリスクへの対策を促進する。

イ 対処態勢の整備

GREEN×EXPO協会、神奈川県、横浜市等の地方自治体、重要サービス事業者等と緊密に連携し、サイバーセキュリティに係る脅威、インシデントに関する情報を共有するための態勢を整備する。また、事案発生時における迅速かつ的確な対処のために必要な態勢を整備するとともに、演習訓練等を通じ対策に従事する者の対処能力を向上させる。

(5) 感染症対策等

開催期間中、会場内に多数の来場者が集まることが見込まれ感染症の発生リスクが高まること、また、特に夏季においては食中毒の発生リスクも高まること、さらに、会場内に植栽、展示される数多くの植物の中には接触等により皮膚の炎症を発生させるものが存在し得るリスクがあることを踏まえ、これらを予防するため次の取組を推進する。

ア 感染症の発生動向の迅速かつ的確な把握

GREEN×EXPO協会における会場内外の感染症の発生動向に関する情報収集の態勢の構築を踏まえ、関係府省庁においては、既存の感染症のみならず、新たな感染症が発生する可能性も念頭に置き、国内外の発生動向を迅速かつ的確に把握するため、GREEN×EXPO協会、神奈川県、横浜市等の地方自治体等と緊密に連携し、サーベイランスや情報共有のための態勢等を整備する。また、国内に常在しない感染症の病原体の国内への侵入を防止するため、検疫業務を着実に実施する。

イ 感染症予防対策等の徹底

GREEN×EXPO協会における各種ツールを活用した来場者等への感染症予防に関する周知啓発や、会場内の医療関係従事者等を対象としたワクチン接種等の普及啓発等の取組を踏まえ、関係府省庁においては、GREEN×EXPO協会、神奈川県、横浜市等の地方自治体等と緊密に連携し、各種機会を捉えて周知啓発を行う。また、会場において集団発生が懸念される疾病（麻しん、風しん等）やこれへの感染リスクに応じたワクチン接種等に向けた啓発、会場内で感染症が発生した場合の保健所等か

らの指示に基づいたGREEN×EXPO協会による会場内の消毒と連携した感染拡大防止に向けた取組を行う。

ウ 食中毒対策等の徹底

GREEN×EXPO協会における各種ツールを活用した来場者等への食中毒予防に関する周知啓発の取組を踏まえ、関係府省庁においては、GREEN×EXPO協会、神奈川県、横浜市等の地方自治体等と緊密に連携し、法令に基づく食品衛生管理や細菌性食中毒、ノロウイルス等を原因とする感染性胃腸炎等の予防のための取組について徹底する。また、会場内で食中毒等が発生した場合は、GREEN×EXPO協会、神奈川県、横浜市等の地方自治体等と緊密に連携し、一時的な応急救護から会場外医療施設への搬送等、必要な医療救護のための態勢の確立に向けて取り組むとともに、法令に基づく食中毒発生の原因事業者等への指導等、被害拡大防止に向けた取組を行う。

エ 人体に影響を及ぼす植物の管理の徹底

GREEN×EXPO協会における出展者が植栽、展示する植物のリスト管理の取組を踏まえ、関係府省庁においては、GREEN×EXPO協会と緊密に連携し、接触等により皮膚の炎症を発生させるなどの人体に影響を及ぼす植物の植栽、展示の抑制を基本に、出展者に対する安全管理の徹底に向けた取組を行う。また、会場内で事故が発生した場合は、GREEN×EXPO協会、神奈川県、横浜市等の地方自治体等と緊密に連携し、一時的な応急救護から会場外医療施設への搬送等、必要な医療救護のための態勢の確立に向けて取り組む。

オ 医療救護態勢の確立（再掲）

(6) 暑熱対策

開催期間が暑さの厳しい時期を含むことを踏まえ、次の取組を推進する。

ア 啓発及び注意喚起等の徹底

GREEN×EXPO協会における暑さ指数の測定結果や熱中症の警戒に関する情報等の収集態勢の構築、来場者への注意喚起等の取組を踏まえ、関係府省庁においては、各種ツールを活用した効果的な啓発や注意喚起を時季に応じて行う。その際、多言語による情報発信に留意する。

イ 熱中症予防対策の実施

GREEN×EXPO協会における人の滞留が見込まれるエリアを重点とした日射を遮蔽

するための措置や来場者への飲料水の提供等の取組を踏まえ、関係府省庁においては、GREEN×EXPO協会、神奈川県、横浜市等の地方自治体等と緊密に連携し、熱中症を予防するための取組を行う。

ウ 医療救護態勢の確立（再掲）

(7) 共通の取組

ア 脅威等に関する情報の収集・共有

GREEN×EXPO 2027におけるセキュリティ・安全安心を確保するため、平素から国内外、サイバー空間において刻々と変化する脅威等について情報収集を行うとともに、必要に応じ、関係機関間で情報共有を行う。

イ 情報共有等を徹底するための態勢の確立

開催期間中において、GREEN×EXPO協会、神奈川県、横浜市等の地方自治体等と緊密に連携し、必要な調整や情報共有等を徹底するための態勢を確立する。

ウ 分野横断的な関係機関間の連携

各種事案や災害が発生した場合において、それぞれの取組主体が迅速かつ的確に対応できるよう、平素から関係機関間で緊密に連携する。その際、必要に応じ、分野横断的な連携に留意する。

エ 継続的な検討

GREEN×EXPO 2027におけるセキュリティ・安全安心の確保に向け、様々なリスクを踏まえて継続的に必要な取組の追加・見直しについて検討する。

(8) その他の取組

上記以外の取組についても、GREEN×EXPO 2027におけるセキュリティ・安全安心の確保に向けて必要と認められる場合には、GREEN×EXPO協会、神奈川県、横浜市等の地方自治体等と緊密に連携して推進する。